

平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ウィザス

コード番号 9696 URL <http://www.with-us.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 生駒 富男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 井尻 芳晃

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

TEL 06-6264-4202

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,074	5.0	235		233		238	
23年3月期第2四半期	6,736	13.7	48		24		399	

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 245百万円 (%) 23年3月期第2四半期 335百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	23.73	
23年3月期第2四半期	39.77	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年3月期第2四半期	13,955		4,031		28.2	
23年3月期	15,245		4,387		28.0	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,931百万円 23年3月期 4,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期		5.50		10.00	15.50
24年3月期		5.50			
24年3月期(予想)				8.00	13.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,979	6.9	1,079	12.4	1,056	11.6	400	68.1	39.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	10,440,000 株	23年3月期	10,440,000 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	383,982 株	23年3月期	383,982 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	10,056,018 株	23年3月期2Q	10,055,487 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びその後の原子力発電所の諸問題、欧米経済不安並びに円高の影響もあり、今後の景気に関しては更に不透明感を増しております。個人消費におきましても、景気の不安定さと相まって将来的な増税や社会保障不安、消費者の生活防衛意識による節約志向・低価格志向は根強く、本格的な景気回復に向けては依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては「社会で活躍できる人づくりを実現できる最高の教育機関を目指す」というコーポレートビジョンを掲げ、成績向上への全力指導並びに生徒自身が自らを意欲喚起できる独自の教育プログラムを推進することにより、競合他社との更なる差別化を図ってまいりました。

また、資格取得を中心とした社会人教育分野の拡大やe-ラーニング分野への進出等、教育をコア事業としながら、既存事業のシナジー拡張及び新分野進出に努めてまいりました。

以上の結果として、当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は70億74百万円(前年同期比5.0%増)と概ね計画通り推移しましたものの、利益につきましては、学習塾事業での新規校・移転校の増加等による人件費・減価償却費・消耗品費等の経費が増加したこと、前期末より新たに当社連結グループに加わりました企業内研修ポータルサイト・コンテンツ開発販売事業を営む連結子会社での新規商品開発、販売チャネル拡充のための要員増等を主要因とした先行投資費用が発生したため、営業損失は2億35百万円(前年同期は営業利益48百万円)、経常損失は2億33百万円(前年同期は経常利益24百万円)となりました。なお、四半期純損失は前期に計上しました資産除去債務に係る特別損失の影響がなくなり、2億38百万円(前年同期は四半期純損失3億99百万円)となりました。

なお、当社グループの収益構造は、新年度開始となる4月の生徒数が通期で最も少なく、その後増加していくことや夏・冬・春の季節講習会時に売上高が通常月以上に増加することに加え、固定費や広告宣伝費等の先行投資的費用が発生するため、季節的な収益変動要因があります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(学習塾事業)

当社主力分野である公立志向継続の中、個別指導に対するニーズもより一層顕著になっております。当社では民間教育機関では類まれなセルフコーチプログラム(どのような自分がもっと好きになれるのかを学習面と生活面の両面から考え目標をたてて実行)と3ステップ学習法(速読を組み合わせた右脳トレーニング・教科指導・復習指導を一体化)の推進により更なる差別化を推進してまいりました。

これらの結果、第2四半期末生徒数は過去最高の21,786名(前年同期比4.1%増)となり、売上高は39億81百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

(高認・サポート校・通信制高校事業)

高卒認定コースにつきましては、高卒認定試験制度の啓蒙・普及活動とインターネット利用ニーズの高まりに対応した在宅型WEB講座の展開、個別対応型WEB授業(ウィングネット)の全校導入を進めてまいりました。また、通信制高校ならびにサポート校につきましてはサービス内容の充実を図りつつ、社会人等の幅広い年齢層を対象にした介護福祉士・保育士等の資格講座の拡張を図るため、ウィザス専門学院を全国各拠点で展開してまいりました。しかしながら、高卒認定コースの生徒数減少とともに、東日本大震災後の影響による東北地方を中心とした集客減により、第2四半期末生徒数は7,821名(前年同期比1.9%減)となり、売上高は23億7百万円(前年同期比4.6%減)となりました。

(その他)

その他におきましては主に、広告事業、キャリアサポート事業及び企業内研修ポータルサイト・コンテンツ開発販売事業に係る業績を計上しており、売上高は7億85百万円(前年同期比63.4%増)となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて26.5%減少し、39億18百万円となりました。これは、現金及び預金が10億74百万円、授業料等未収入金が4億11百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、99億90百万円となりました。これは、建物及び構築物が1億91百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて8.5%減少し、139億55百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16.3%減少し、63億30百万円となりました。これは、前受金が8億64百万円、未払法人税等が3億21百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.0%増加し、35億92百万円となりました。これは、長期借入金が1億35百万円、社債が1億15百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて8.6%減少し、99億23百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて8.1%減少し、40億31百万円となりました。これは、利益剰余金が3億39百万円減少したことなどによります。

（キャッシュ・フロー状況の分析）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより28億21百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて5億2百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は8億7百万円（前年同期は3億42百万円の資金の減少）であり、これは主に、税金等調整前四半期純損失の計上2億94百万円、前受金の減少8億64百万円、仕入債務の減少1億45百万円、法人税等の支払額4億11百万円、非資金取引として減価償却費の計上3億83百万円、売上債権の減少4億49百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は5億27百万円（前年同期は5億86百万円の資金の減少）であり、これは主に、有形固定資産の取得による支出4億42百万円、有価証券の取得による支出99百万円、無形固定資産の取得による支出74百万円、有価証券の償還による収入1億円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は2億60百万円（前年同期は30百万円の資金の減少）であり、これは主に、短期借入れによる収入10億10百万円、長期借入れによる収入4億円、社債の発行による収入2億94百万円、短期借入金の返済による支出10億円、長期借入金の返済による支出1億74百万円、社債の償還による支出1億25百万円、配当金の支払額1億円によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想（連結・個別）につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,089,556	3,015,239
受取手形及び売掛金	188,029	149,877
授業料等未収入金	503,645	92,321
教材	63,201	52,665
商品及び製品	30,813	31,072
原材料及び貯蔵品	36,981	42,100
その他	443,306	550,993
貸倒引当金	20,531	15,291
流動資産合計	5,335,003	3,918,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,305,715	3,497,154
その他（純額）	1,494,071	1,445,706
有形固定資産合計	4,799,786	4,942,860
無形固定資産		
のれん	199,240	146,557
その他	593,271	571,039
無形固定資産合計	792,512	717,596
投資その他の資産		
投資有価証券	1,442,641	1,477,077
敷金及び保証金	1,443,354	1,413,410
その他	1,582,469	1,650,569
貸倒引当金	211,649	211,306
投資その他の資産合計	4,256,816	4,329,750
固定資産合計	9,849,115	9,990,207
繰延資産	61,849	46,217
資産合計	15,245,968	13,955,405

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	347,495	201,522
短期借入金	1,526,250	1,536,250
1年内返済予定の長期借入金	464,169	553,884
1年内償還予定の社債	250,800	310,400
未払法人税等	432,011	110,814
前受金	3,351,748	2,487,281
賞与引当金	216,381	277,589
その他	973,494	853,012
流動負債合計	7,562,350	6,330,755
固定負債		
社債	446,000	561,000
長期借入金	1,164,308	1,299,975
退職給付引当金	610,712	666,390
役員退職慰労引当金	352,553	361,767
資産除去債務	491,239	508,379
その他	231,754	195,401
固定負債合計	3,296,567	3,592,913
負債合計	10,858,917	9,923,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299,375	1,299,375
資本剰余金	1,517,213	1,517,213
利益剰余金	2,215,923	1,876,622
自己株式	145,759	145,759
株主資本合計	4,886,752	4,547,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,145	115,923
土地再評価差額金	731,978	731,978
その他の包括利益累計額合計	612,833	616,055
新株予約権	49	49
少数株主持分	113,082	100,290
純資産合計	4,387,051	4,031,736
負債純資産合計	15,245,968	13,955,405

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,736,794	7,074,795
売上原価	5,446,668	5,860,877
売上総利益	1,290,126	1,213,918
販売費及び一般管理費	1,241,516	1,449,695
営業利益又は営業損失（ ）	48,609	235,777
営業外収益		
受取利息	3,475	3,386
受取配当金	6,509	8,731
持分法による投資利益	-	19,333
イベント協力金収入	8,748	7,252
その他	12,332	16,689
営業外収益合計	31,067	55,393
営業外費用		
支払利息	20,016	24,668
貸倒引当金繰入額	2,183	-
開業費償却	15,632	15,632
持分法による投資損失	13,954	-
その他	3,844	13,171
営業外費用合計	55,631	53,472
経常利益又は経常損失（ ）	24,044	233,856
特別利益		
貸倒引当金戻入額	57,942	-
負ののれん発生益	1,921	-
その他	9,695	-
特別利益合計	69,559	-
特別損失		
減損損失	30,690	18,244
固定資産除却損	27,381	22,527
投資有価証券評価損	27,798	20,324
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	271,118	-
その他	35,050	-
特別損失合計	392,038	61,096
税金等調整前四半期純損失（ ）	298,434	294,953
法人税、住民税及び事業税	140,073	93,360
法人税等調整額	47,414	146,344
法人税等合計	92,659	52,984
少数株主損益調整前四半期純損失（ ）	391,093	241,968
少数株主利益又は少数株主損失（ ）	8,837	3,291
四半期純損失（ ）	399,931	238,676

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	391,093	241,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,919	3,222
その他の包括利益合計	55,919	3,222
四半期包括利益	335,174	245,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344,011	241,899
少数株主に係る四半期包括利益	8,837	3,291

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	298,434	294,953
減価償却費	291,592	383,216
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	271,118	-
開業費償却額	15,632	15,632
減損損失	30,690	18,244
のれん償却額	14,666	38,909
貸倒引当金の増減額(は減少)	73,730	5,582
賞与引当金の増減額(は減少)	42,050	61,208
退職給付引当金の増減額(は減少)	56,425	55,678
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	8,538	9,214
受取利息及び受取配当金	9,985	12,117
支払利息	20,016	24,668
持分法による投資損益(は益)	13,954	19,333
投資有価証券評価損益(は益)	27,798	20,324
売上債権の増減額(は増加)	375,912	449,475
たな卸資産の増減額(は増加)	9,077	121
仕入債務の増減額(は減少)	127,451	145,972
前受金の増減額(は減少)	934,779	864,466
その他の資産の増減額(は増加)	96,091	32,385
その他の負債の増減額(は減少)	40,497	99,300
その他	7,493	2,806
小計	203,819	394,855
利息及び配当金の受取額	21,437	25,029
利息の支払額	20,297	25,877
法人税等の支払額	139,725	411,654
営業活動によるキャッシュ・フロー	342,405	807,358
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	490,343	442,185
無形固定資産の取得による支出	47,551	74,533
有価証券の取得による支出	99,150	99,720
有価証券の償還による収入	-	100,000
投資有価証券の取得による支出	45,180	38,720
子会社株式の取得による支出	3,580	-
貸付金の回収による収入	60,416	518
その他	39,056	27,555
投資活動によるキャッシュ・フロー	586,331	527,086

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,700,000	1,010,000
短期借入金の返済による支出	1,350,000	1,000,000
長期借入れによる収入	-	400,000
長期借入金の返済による支出	157,070	174,618
社債の発行による収入	-	294,815
社債の償還による支出	110,400	125,400
リース債務の返済による支出	33,043	34,903
配当金の支払額	79,982	100,289
少数株主への配当金の支払額	-	9,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	30,495	260,104
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	959,232	1,074,340
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	102,453	-
現金及び現金同等物の期首残高	3,175,999	3,895,956
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,319,220	2,821,616

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	学習塾事業	高認・サポ ート校・通 信制高校事 業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,837,806	2,418,154	6,255,960	480,833	6,736,794	-	6,736,794
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	447,393	447,393	447,393	-
計	3,837,806	2,418,154	6,255,960	928,226	7,184,186	447,393	6,736,794
セグメント利益	560,615	73,188	633,804	5,793	639,597	590,988	48,609

（注）1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告事業、キャリアサポート事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額 590,988千円には、セグメント間取引消去1,563千円、のれん償却額 12,464千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用 580,087千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	学習塾事業	高認・サポ ート校・通 信制高校事 業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,981,931	2,307,254	6,289,186	785,609	7,074,795	-	7,074,795
セグメント間の内部売上 高又は振替高	464	-	464	509,276	509,741	509,741	-
計	3,982,396	2,307,254	6,289,650	1,294,886	7,584,537	509,741	7,074,795
セグメント利益又は損失 ()	414,032	22,246	391,786	12,755	379,031	614,809	235,777

（注）1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告事業、キャリアサポート事業及び企業内研修ポータルサイト・コンテンツ開発販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失()の調整額 614,809千円には、セグメント間取引消去2,611千円、のれん償却額 36,790千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 580,630千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。